



サーモスタットバスシャワー混合栓 取扱説明書
(お客様用)

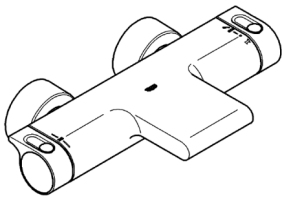
- このたびは、GROHE製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は(付属の保証書)お読みになりました後もすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。
- この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
- 不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

工事店さまへのお願い

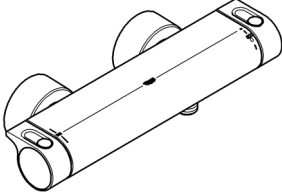
この取扱説明書と、保証書に貴店名ならびに
取付日をご記入の上、お客様にお渡しください。

グローサーモ2000

バス・シャワー混合栓

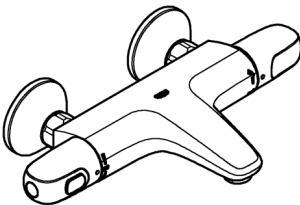


シャワー混合栓

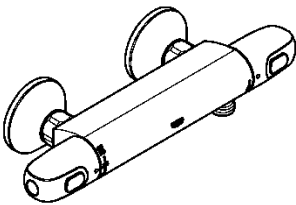


グローサーモ1000

バス・シャワー混合栓

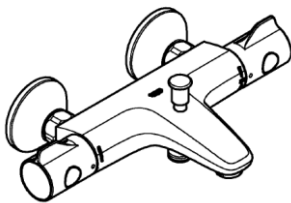


シャワー混合栓



グローサーモ800

バス・シャワー混合栓



安全上のご注意	2
ご使用前に	4
各部の名称	5
ご使用方法	6
お手入れ方法	9
冬期凍結の恐れがある場合	11
日常のお手入れ	12
定期的な点検	13
修理を依頼される前に	14
定期的な部品交換	16
アフターサービスについて	16

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ここに示した注意事項は状況により重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管して下さい。

用語および記号の説明			
 警告	「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」		
 注意	「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」		
	「してはいけません！」 (一般的な禁止記号です。)		「分解してはいけません！」
	「指示した場所に触れてはいけません！」		「指示通りにしなさい！」 (一般的な行動指示記号です。)

警告: ヤケドをしないために

 禁止	小さいお子さまだけの使用は避けてください。 ※ヤケドやケガをする恐れがあります。
	お湯の使用中に、他所の水栓の同時使用のないように、注意してください。 ※圧力変動がおこり、湯温が急上昇して、ヤケドをする恐れがあります。
	シャワーには45℃以上の湯を通さないでください。 ※高温のシャワーヘッドに触り、ヤケドをする恐れがあります。 ※高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。
 分解禁止	修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。 ※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。
 禁止	水栓の左側は給湯側のため高温になっています。直接、肌を触れないようにしてください。 ※ヤケドをする恐れがあります。
	高温の湯をお使いのときは、吐水口は高温になっています。直接、肌を触れないようにしてください。 ※ヤケドをする恐れがあります。
 指示	十分な機能を発揮させるため、給湯器の給湯温度は50℃以上60℃以下にしてください。 ※水栓が破損し、家財を濡らす恐れがあります。また、誤作動によるヤケド防止のため、60℃を超えない設定としてください。
	給水圧力は必ず給湯圧力以上にしてください。 ※正常な調節ができなくなり、ヤケドをする恐れがあります。
	シャワーをお使いになる前に必ず素手で適温であることを確かめてください。 ※高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。

⚠ 警告:ヤケドをしないために

 禁止	手元止水機能付ハンドシャワーご使用の場合、手元止水の吐水スイッチを誤って押さないでください。 ※いきなり高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。
	手元止水機能付ハンドシャワーご使用の場合、スイッチシャワーを乱暴に床に置いたり、落としたりしないでください。 ※吐水スイッチが押され、いきなり高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。
 指示	手元止水機能付ハンドシャワーご使用の場合、使い始めの際に、吐水スイッチを押してからハンドシャワー・吐水口切替ハンドルをシャワー側に回してください。 ※一時止水スイッチを押した状態でシャワー側にすると、一瞬シャワーが出るためヤケドをする恐れがあります。
	温度調節ハンドルの温度表示で湯温を確かめた後、吐出してください。 ※高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。
	お使いになる前に、必ず素手で適温であることを確かめてください。 ※高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。 ※ご使用時は低温から少しずつ調節して、適温になるようにしてください。
	お使いになる前に、シャワー側か吐水口側かを確認してから切替ハンドルを回してください。 ※間違えるとヤケドをする恐れがあります。
	温度調節ハンドルはゆっくり回してください。 ※急に回すと温度が急上昇し、ヤケドをする恐れがあります。
	高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないよう、温度調節ハンドルを目盛「38」以下に戻し、しばらく水を流してください。 ※次に使用すると、水栓内に滞留した高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。 ※次に使用者が誤って高温の吐水口に触り、ヤケドをする恐れがあります。
	定期的に配管の漏水やガタツキがないか確認してください。 ※部品破損によりヤケドやケガをしたり、漏水で家財など濡らす財産損害発生の恐れがあります。

⚠ 警告:ヤケドをしないために

 禁止	ストレーナーの掃除をする際は、ストレーナーを緩める前に、必ず止水栓もしくは流量調節栓を閉めてから行ってください。 ※湯・水が噴出してヤケドをしたり、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。
 指示	【寒冷地用の場合】 水抜栓は水抜以外の目的で開けないでください。 ※水抜栓をいきなり開けると高温の湯が吐出し、ヤケドをしたり、湯水がふき出して、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

⚠ 注意：正しくお使いいただくために

	製品に衝撃を与えたり、もたれかかったりしないでください。 ※破損してケガをしたり、漏水や故障の原因となります。
	吐水口先端に重いものを下げたり、力をかけたりしないでください。 ※摩耗・変形などで部品の寿命が短くなり、漏水の原因となります。
	切替ハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起こすことがありますので、お止めください。 ※漏水で家財等を濡らす財産損害発生 の恐れがあります。
	めっき面のハガレはそのまま放置しないでください。 ※めっき面のハガレやキズでケガをする恐れがあります。
	シャワーヘッドを落したり、ぶつけたりしないでください。 ※メッキ表面にキズがつき、ケガをする恐れがあります。シャワーヘッドにキズが生じた場合は、交換してください。 ※身体の上に落ちケガをする恐れがあります。 ※破損や漏水の原因となります。 ※タイルに割れ、欠け、キズが生じ、ケガをする恐れがあります。
	シャワーヘッドを浴槽、洗面器等に浸さないでください。 ※一度吐水された湯水等が一次側配管に逆流する可能性があります
	シャワーヘッドに同梱の取扱説明書がある場合は、そちらもご覧のうえ注意書きを守ってご使用ください。

⚠ 注意：凍結防止のために

	凍結が予想される際は、室内を保温して氷点下にならないようにしてください。（寒冷地用の場合は配管の水抜き操作と水栓の水抜き操作を行ってください。） ※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生 の恐れがあります。
	【寒冷地用の場合】 凍結時に解氷機をご使用の際、水栓本体部には絶対に通電しないでください。 ※発熱により水栓内部の樹脂部品が破損し、家財等を濡らす財産損害発生 の恐れがあります。
	【寒冷地用の場合】 配管の水抜き操作と水栓の水抜き操作を行ってください。（P.8参照） ※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生 の恐れがあります

ご使用前に

- ピットスペース内の止水栓が開いているか確認してください。
閉まっている時はハンドルを左に回し、開けてください。
※図は縦型止水栓で記載されておりますが、横型止水栓についても同様です。



ガス給湯器と組み合わせてご使用の場合

- 十分な機能を発揮させるため、給湯器の給湯温度は50℃以上60℃以下の設定をおすすめします。ただしやけど防止のため、60℃を超えない設定としてください。
- 給湯温度が変わると温度調節ハンドルの設定がズレて、表示通りの温度の湯が出なくなる場合がありますので注意してください。
- 流量を絞って使用すると給湯器が着火しない場合があります。
※市販の節水シャワーと組み合わせる場合は、あらかじめ給湯器の作動流量をご確認の上ご使用ください。

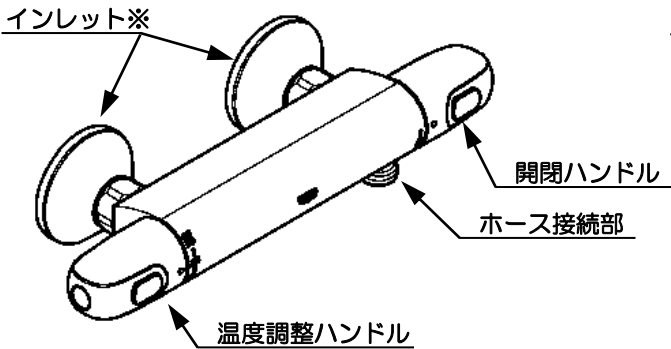
開閉ハンドルの操作

- ハンドル操作は、回転を急激に行わないでください。
※急激な操作をすると水栓 または 配管部で音が出たり、吐水温度が急激に変わります。
- 混合栓を使用する際は、必ず水から吐水してください。
※熱湯が吐出してヤケドする恐れがあります。

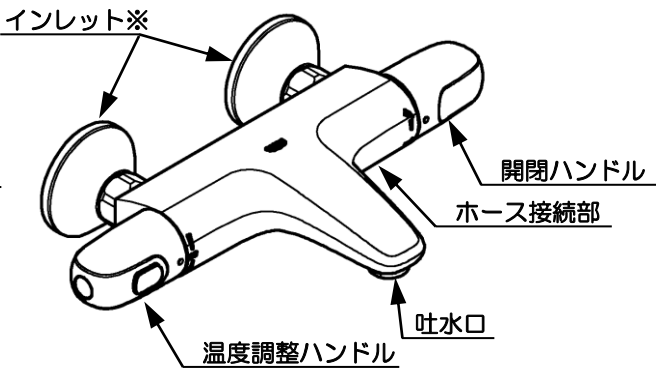
各部の名称

グローサーモ1000

シャワー混合栓

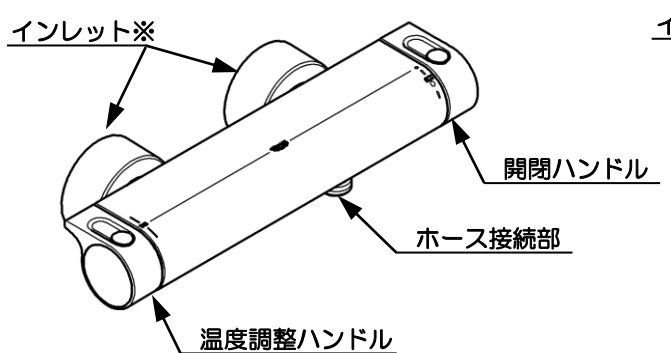


バス・シャワー混合栓

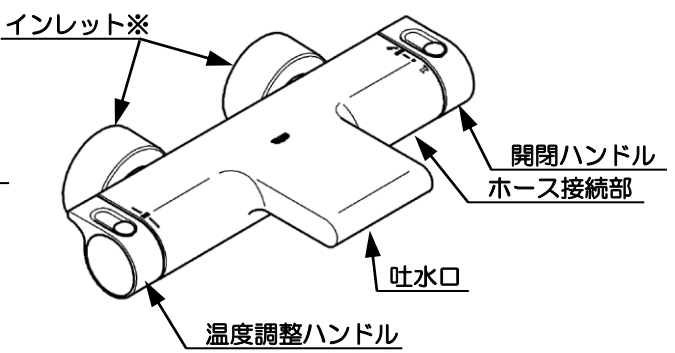


グローサーモ2000

シャワー混合栓

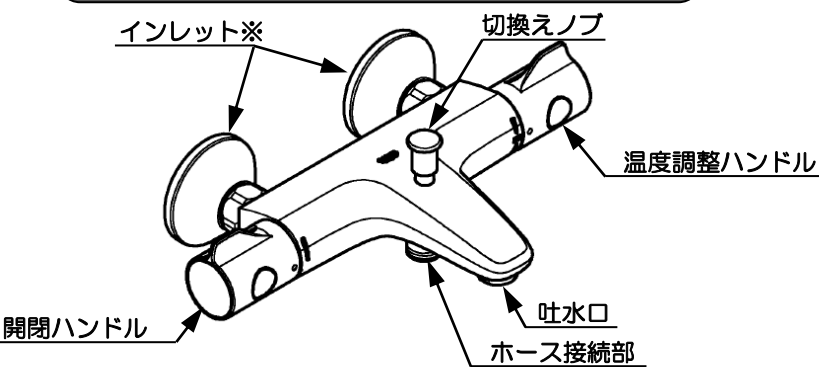


バス・シャワー混合栓

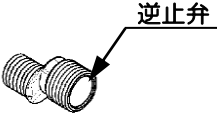
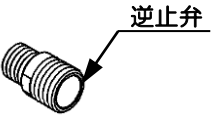
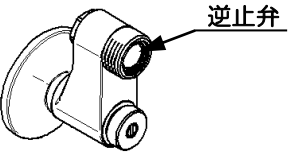
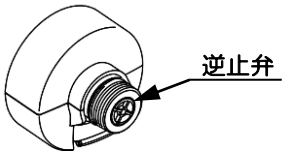


グローサーモ800

バス・シャワー混合栓



※インレット（湯側・水側各1）は標準インレットと別売品を含めて以下の4種類あります。

標準インレット	<別売品> ストレートインレット+逆止弁	<別売品> インレット1/2 “ （偏心寸法±50mm）	<別売品> インレット1/2 “ （偏心寸法±5mm）
			

ご使用方法

グローサーモ1000

開閉ハンドル(シャワー混合栓)

【開閉および水量調整】

開閉ハンドルを回すことにより
シャワー吐出および水量調整を行うことができます。

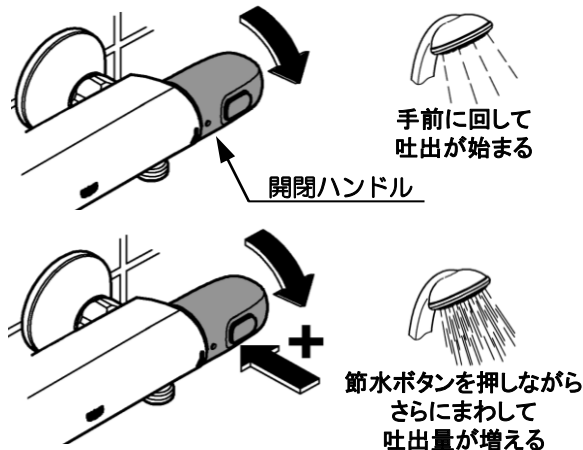
- 手前に回して → 吐出します
- 後ろに戻して → 止水します

【節水機能(節水ボタン)】

開閉ハンドルの節水ボタンを押しながら、
さらに手前に回すことにより、節水の解除を行うことができます。

- ボタンを押しながらさらに手前に回して
→ 節水機能が解除され吐水量が増えます
- 後ろに戻して → 節水機能に戻ります

※節水ボタンの設定については、施工説明書をご確認ください。



開閉・切換ハンドル(バス・シャワー混合栓)

【開閉及び水量調整】

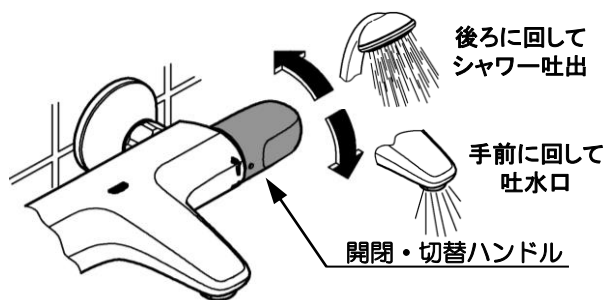
開閉・切換ハンドルを吐水の状態から手前に回すことにより
吐水口の吐出と水量調整を行うことができます。

- 手前に回して → 吐水口から吐出します
- 後ろに戻して → 止水します

【シャワー切換】

開閉・切換ハンドルを吐水の状態から後ろに回すことにより、
シャワーの吐出と水量調整を行うことができます。

- 後ろに回して → シャワーから吐出します
- 手前に戻して → 止水します



注意

開閉ハンドルはゆっくり操作して下さい。ハンドル操作の急停止は配管の損傷や水漏れの原因となります。

温度調節

【温度調整】

温度調整ハンドルを回すことにより、吐水温度の調整を行うことができます。
後ろに回すと吐出温度が上がり、手前に回すと下がります。

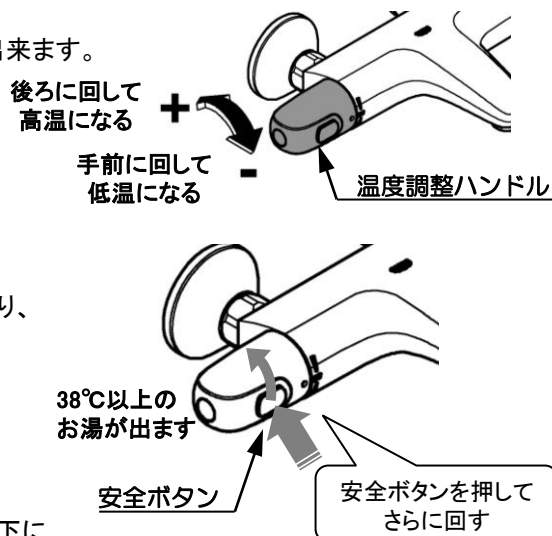
- 後ろに回して → 吐出温度が上がります
- 手前に回して → 吐出温度下がります

【高温を出す場合(安全ボタン)】

やけど防止のため38℃付近でロックするようになっています。
温度調整ハンドルの安全ボタンを押して、さらに後ろに回すことにより、
38℃以上の高温をご使用いただけます。

- ボタンを押しながら後ろに回して
→ 吐出温度がさらに上がります
- 手前に戻して → 安全ボタンがロック状態に戻ります

※高温(熱湯)をお使いになった後は、必ず温度ダイヤルを38℃以下に戻してください。



ご使用方法

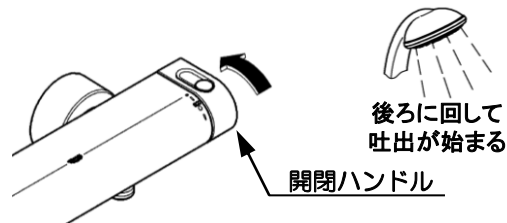
グローサーモ2000

開閉ハンドル(シャワー混合栓)

【開閉および水量調整】

開閉ハンドルを回すことにより
シャワー吐出および水量調整を行うことができます。

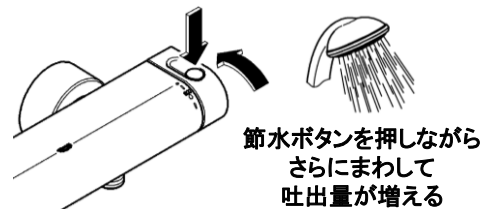
- 後ろに回して → 吐出します
- 手前に戻して → 止水します



【節水機能(節水ボタン)】

開閉ハンドルの節水ボタンを押しながら、
さらに後ろに回すことにより、節水の解除を行うことができます。

- ボタンを押しながらさらに後ろに回して
→ 節水機能が解除され吐水量が増えます
- 手前に戻して → 節水機能に戻ります



※節水ボタンの設定については、施工説明書をご確認ください。

開閉・切替ハンドル(バス・シャワー混合栓)

【開閉及び水量調整】

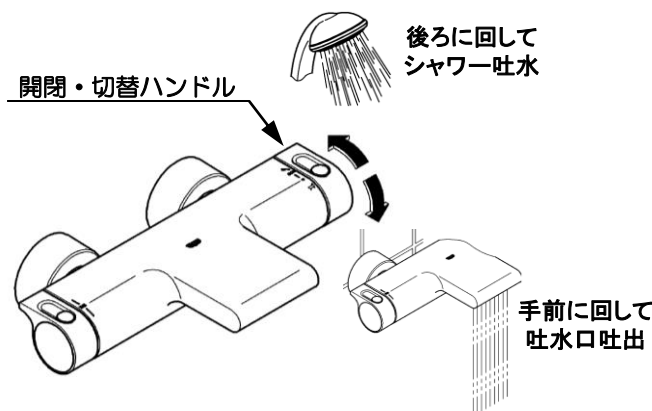
開閉・切替ハンドルを吐水の状態から手前に回すことにより、
吐水口の吐出と水量調整を行うことができます。

- 手前に回して → 吐水口から吐出します
- 後ろに戻して → 止水します

【シャワー切替】

開閉・切替ハンドルを吐水の状態から後ろに回すことにより、
シャワーの吐出と水量調整を行うことができます。

- 後ろに回して → シャワーから吐出します
- 手前に戻して → 止水します



注意

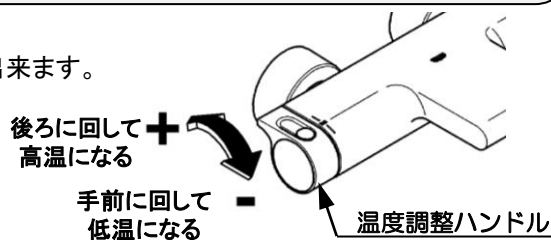
開閉ハンドルはゆっくり操作して下さい。ハンドル操作の急停止は配管の損傷や水漏れの原因となります。

温度調節

【温度調整】

温度調整ハンドルを回すことにより、吐水温度の調整を行うことができます。
後ろ方向に回すと吐出温度が上がり、手前に回すと下がります。

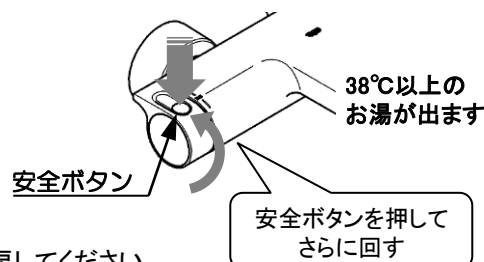
- 後ろに回して → 吐出温度が上がります
- 手前に回して → 吐出温度が下がります



【高温を出す場合(安全ボタン)】

やけど防止のため38℃付近でロックするようになっています。
温度調整ハンドルの安全ボタンを押して、さらに後ろに回すことにより、
38℃以上の高温をご使用いただけます。

- ボタンを押しながらさらに後ろに回して
→ 吐出温度がさらに上がります
- 手前に回して → 安全ボタンがロック状態に戻ります



※高温(熱湯)をお使いになった後は、必ず温度ダイヤルを38℃以下に戻してください。

ご使用方法

グローサーモ800

開閉ハンドル

【開閉および水量調整】

開閉ハンドルを回すことにより、吐水および水量調整を行うことができます。

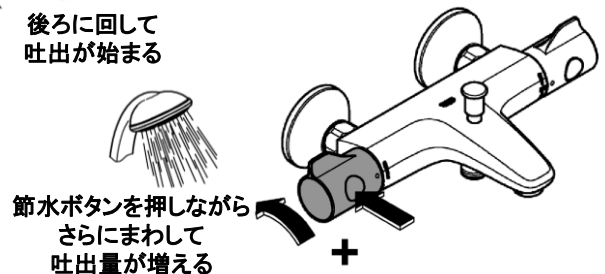
- 後ろに回して → 吐出します
- 手前に回して → 止水します



【節水機能(節水ボタン)】

開閉ハンドルの節水ボタンを押しながら、さらに後ろに回すことにより、節水の解除を行うことができます。

- ボタンを押しながらさらに後ろに回して
→ 節水機能が解除され吐水量が増えます
- 手前に戻して → 節水機能に戻ります



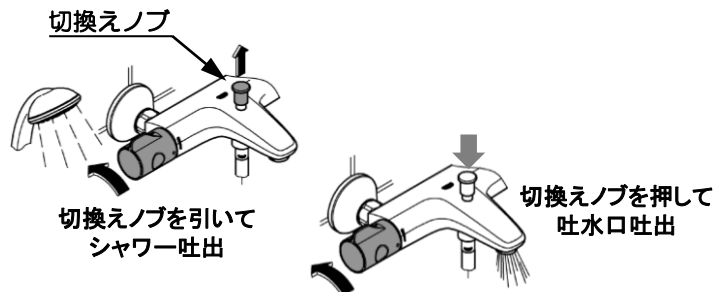
シャワー切換えノブ

【シャワー切換え(自動復帰)】

本体中央の切換ノブを引くことにより、吐水口吐出とシャワーの切り換えを行うことができます。

- ノブを引いた状態 → シャワー吐出
- ノブを押して → 吐水口から吐出します

※閉栓すると自動的に吐水口吐水にもどります。
※シャワーをお使いになった後は、必ずノブを押して吐水口側に戻してください。



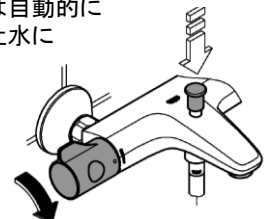
注意

<低圧、少量でのシャワー切換について>

低圧0.06MPa(0.6Kgf/cm²)以下でのご使用は、シャワーの切り換えが確実にできない場合があります。また、シャワーの水量をしばらく過ぎますと、吐水口側に切り換わり、シャワーの使用ができなくなります。
※シャワーに切換る圧力、水量を確保してください。
※どうしても少量で使いたい場合は、切換ノブを引いたままご使用してください。
※スプレー90ハンドシャワーとの組合せは吐水切替の作動不良が起こる場合があるため、お避けください。

ポイント

閉栓後は自動的に吐水口吐水に戻ります



温度調節

【温度調整】

温度調整ハンドルを回すことにより、吐水温度の調整を行うことができます。後ろ方向に回すと吐出温度が上がり、手前に回すと下がります。

- 手前に回して → 吐出温度が下がります
- 後ろに回して → 吐出温度が上がります



【高温を出す場合(安全ボタン)】

やけど防止のため38℃付近でロックするようになっています。温度調整ハンドルの安全ボタンを押して、さらに手前に回すことにより、42℃(38℃)以上の高温をご使用いただけます。

- ボタンを押しながらさらに手前に回して
→ 吐出温度がさらに上がります
- 後ろに回して → 安全ボタンがロック状態に戻ります



※高温(熱湯)をお使いになった後は、必ず温度ダイヤルを42℃(38℃)以下に戻してください

お手入れ方法

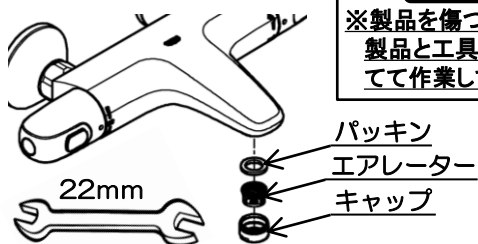
エアレーターの清掃

グローサーモ800 または グローサーモ1000 のバス・シャワー切替タイプ

1. 開閉ハンドルを
止水状態にします。



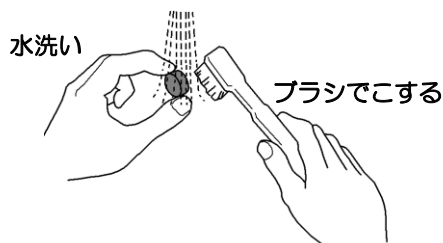
2. 工具を使用してキャップを外し、エアレーターを取り出します。



注意

※製品を傷つけないよう、
製品と工具の間に布を当
てて作業してください。

3. エアレーターに付いたゴミや汚れを取り除きます。



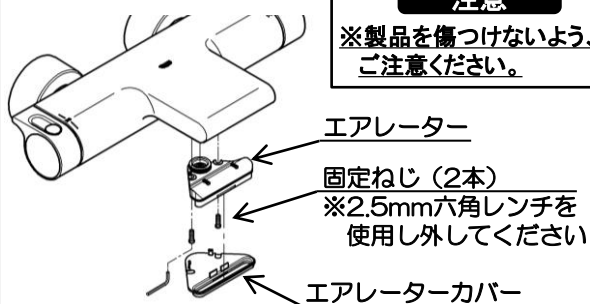
注意

- ・施工直後にはシールテープ、グリス等が付着していることがあります。よく水洗いしてください。
- ・清掃後は、ゴム手袋などを使用して、確実にキャップを締め付けてください。

グローサーモ2000

1. 開閉ハンドルを止水状態にします。

2. エアレーターカバー、固定ねじ、エアレーターの順で
取外します。



注意

※製品を傷つけないよう、
ご注意ください。

3. エアレーターに付いたゴミや汚れを取り除きます。



注意

- ・新品時にはシールテープ、グリス等が付着していることがあります。よく水洗いしてください。
- ・清掃後は、エアレーターを元通りに取付けてからご使用ください。

お手入れ方法

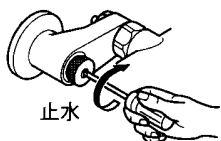
ストレーナーの清掃 (インレット1/2" (偏心寸法±50mm)、インレット1/2" (偏心寸法±5mm) ご使用時)

ストレーナのゴミ詰りは機能を低下させます。ときどき次の要領で清掃してください。

※標準仕様のストレーナー清掃、ご自身で作業できない場合は、グローエサービスセンター(有償)または販売店、取り付け工事店に依頼してください。

インレット1/2" (偏心寸法±50mm) のストレーナー清掃

1. 湯側(左側)と水側(右)の止水栓をドライバーで右に回し止水します。

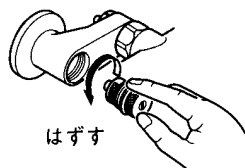


止水

注意

※湯側・水側の両2ヶ所行って下さい。
※右側いっぱいまで回してください。

2. ホルダーを左に回し取り外します。



はずす

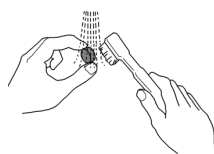


ホルダー

注意

※固い場合はゴム手袋等をご使用ください。

3. ホルダーからストレーナーを取り外し、ストレーナのゴミを取り除きます。



ストレーナー

ホルダー

注意

※ストレーナの先端、ネジ部分等でケガをしないよう注意してください

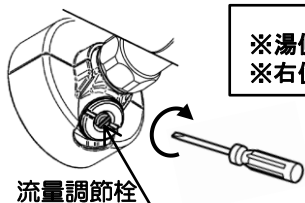
4. ストレーナーを元通りに取り付け、止水栓を開けます。

注意

湯側と水側の2ヶ所行って下さい。

インレット1/2" (偏心寸法±5mm) のストレーナー清掃

1. 湯側(左側)と水側(右)の流量調節栓を閉じます。



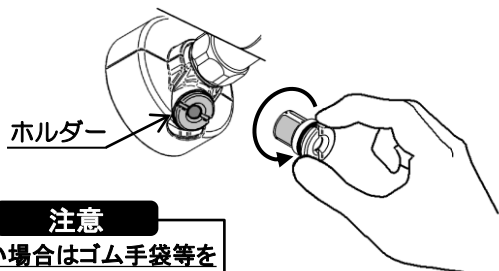
流量調節栓

注意

※湯側・水側の両2ヶ所行って下さい。
※右側いっぱいまで回してください。

マイナスドライバーで
しっかりと閉じます

2. 手でホルダーを取り外します。

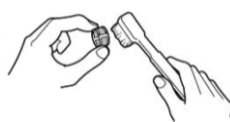


ホルダー

注意

※固い場合はゴム手袋等をご使用ください。

3. ストレーナのゴミを取り除きます。



ストレーナー

ホルダー

注意

※ストレーナの先端、ネジ部分等でケガをしないよう注意してください

4. ストレーナーを元通りに取り付け、流量調節栓を開けます。

注意

湯側と水側の2ヶ所行って下さい。

冬期凍結の恐れがある場合

凍結が予想される場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
また、凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となりますのでご注意ください。

注意

凍結が予想される場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。
●水栓から少量の水を流し放しにする。
●水栓や配管部などに保温材を巻く。

寒冷地用インレット使用の場合の水抜き操作

寒冷地用インレットご使用で凍結の恐れがある場合は以下の手順で水栓の水抜き操作をしてください。

注意

寒冷地用インレットご使用の場合
配管途中に水抜き栓の設置をお願いしております。

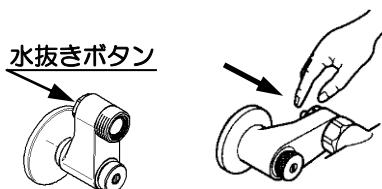
1. 配管内の水抜き操作

1. 給水栓を閉じ、不凍栓を開放します。

2. インレットの水抜きをします。

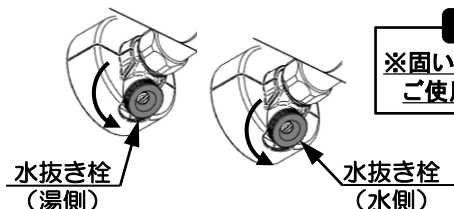
【インレット1/2" (偏心寸法±50mm)】

インレット後部の水抜きボタン(湯・水の2か所)を押します。



【インレット1/2" (偏心寸法±5mm)】

インレット下部の水抜き栓(湯・水の2か所)を左にまわし取外します。

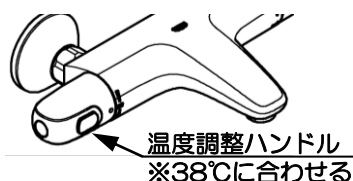


注意

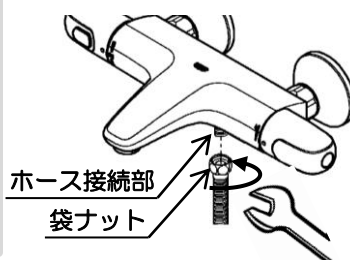
※固い場合はゴム手袋等をご使用ください。

2. 水栓本体の水抜き操作

1. 温度調整ハンドルを38℃に合わせます。



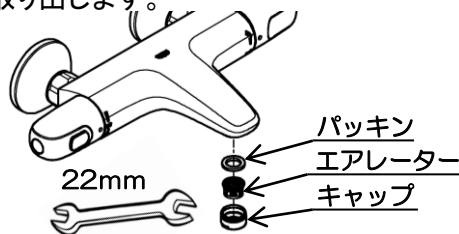
3. 工具を使用しホース袋ナットを取り外します。



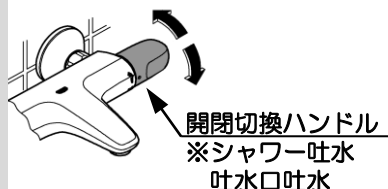
注意

※製品を傷つけないよう、製品と工具の間に布を当てて作業してください。

2. 工具を使用してキャップを取外し、エアレーターを取り出します。



4. 開閉ハンドル・開閉切換ハンドルを操作しシャワー・吐水口どちらからも吐水します。



ポイント

エアレーター、シャワーホースを取外すことで水栓内の水が抜けます。

注意

※冬期、水栓内部の水が凍結すると、本体部分および部品が破損する可能性がありますので必ず水抜きを実行してください。
※水抜きボタン、水抜き栓は水抜き後必ず通常の位置に戻して開放を解除してください。
※水抜きボタン、水抜き栓は水抜き以外の目的では使用しないでください。
※再通水時には全ての水抜き栓を閉め、エアレーター、ホース袋ナットを取付けてください。

寒冷地仕様配管設備でない場合

※寒冷地仕様配管設備であっても、水抜けが悪い場合はホルダーを外してください。

①止水栓をドライバーで右に回し止水します
②ホルダーを左に回し取り外します



日常のお手入れ

本体表面のお手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことを注意してください。

- 汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。
- 汚れがひどいときは、適度に薄めた中性洗剤を含ませた布で、拭き取ってください。
そのあと水でぬらした柔らかい布でからぶきしてください。
- メラミンフォームをご使用されるときは、あまりきつくこすりすぎるとキズがつくことがありますので
ご注意ください。
- 壁面のタイル等をカビ取り剤等で洗浄した場合は、タイル及び水栓を十分水洗いしてください。

注意

製品の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。

- ・クレンザー、ポリバスクリーナー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ・研磨粒子入リスポンジ、ナイロンたわし、ブラシ等
- ・シンナー、ベンジン等の溶剤

※ヒビ割れや変色の原因となります。

まちがって使用した場合は、すぐに水洗いをしてください。



定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をおこなってください。

水栓のガタツキ(1カ月に1回程度)

- ◎水栓のガタツキがないか確認してください。
配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

ガタツキのある場合は、グローエサービスセンターへご相談ください。

めっき部分の破損(1ヶ月に1回程度)

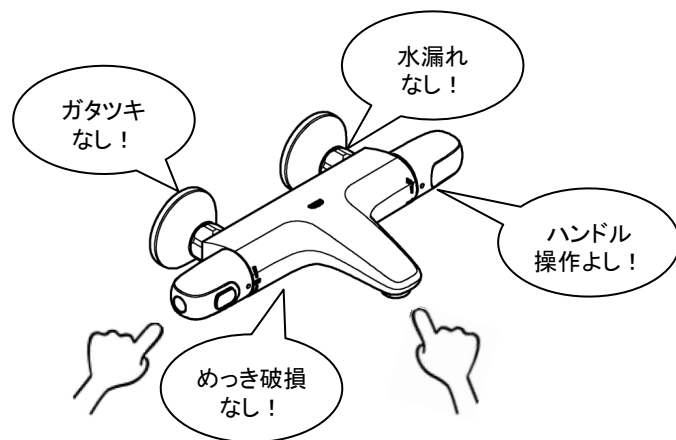
- ◎めっき部分の破損がないか確認してください。
劣化・摩耗などによって生じるめっき表面の割れで、ケガをするおそれがあります。

水漏れ点検

- ◎水回りの水漏れがないか点検してください。
水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め、グローエサービスセンターへ修理をご依頼ください。

温度調節ハンドルの操作性確認

- ◎温度調節ハンドルをときどき回してください。
温度調節ハンドルを長期間回さずに使用すると機能部に水あかなどが付着し、温度調節機能が損なわれる恐れがあります。



修理を依頼される前に

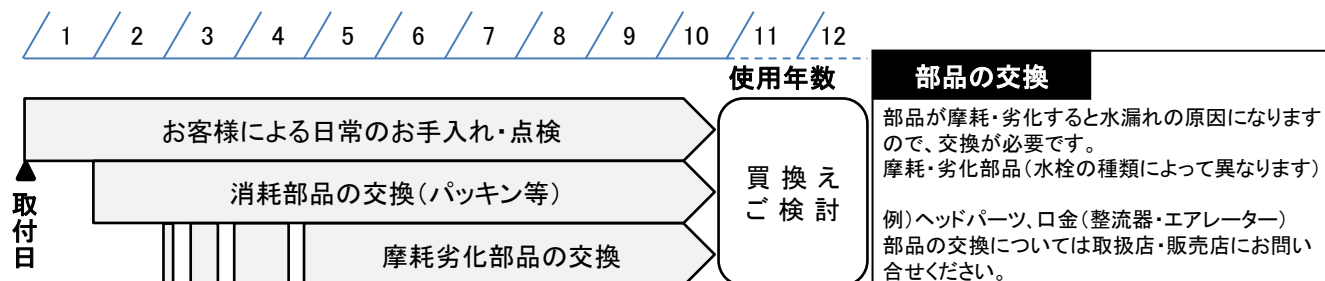
このようなとき	よくある例	ここをお調べください
吐水量が少ない (少なくなってきた)	①配管内のゴミがエアレーター、ストレーナーにたまってきた。 ②給湯器の温度設定が不適切である。	(1)エアレーター、ストレーナーにゴミ詰りがいないか確認してください。 ※「エアレーターの清掃」「ストレーナーの清掃」をご参照ください。 (2)ガス給湯器と組合せてご使用の場合、能力切替付のものは、適正能力にセットされていることを確かめてください。
適温の温度調節がスムーズに出来ない	③配管内のゴミがストレーナーにたまってきた。 ④給湯器から十分なお湯がきていない。 ⑤水または、湯のいずれかの圧力(勢い)が強過ぎる。	(1)上記同様、ストレーナーにゴミ詰りがいないか確認してください。 (2)給湯器から十分なお湯がきていることを確認してください。 (3)湯側・水側とも吐水量が同等であることを確認してください。 ※以下の方法で調整してください。 1. 温調ダイヤルを湯側いっぱい位置に合わせて吐出し、湯側の止水栓で適量に調整します。 2. 温調ダイヤルを水側いっぱい位置に合わせて吐出し、湯側いっぱい位置の吐水量と同じか、または1.5倍位になるように、水側の止水栓を調整します。
水の量が多すぎる 使用時に高い音がする	⑥水の圧力(勢い)が強過ぎる。	上記と同様の方法で止水栓を締め込んで水または湯の量を適量に調整してください。
完全に止水できない	⑦内部アクアディマー、ヘッドパーツにゴミが付着、または破損している。	販売店、取付工事店に連絡してアクアディマー、ヘッドパーツを洗浄、または交換する。
シャワー、吐水の切り換えが完全にできない	⑧内部アクアディマーにゴミが付着または破損している。	販売店、取付工事店に連絡してアクアディマーを洗浄、または交換する。
シャワーヘッドから止水後水滴が若干滴下する	⑨シャワーヘッドの構造上発生することなので故障ではありません。	気になるようでしたらシャワーヘッドを振って、よく水を切ってからシャワーフックに納めてください。

※上記処置で故障が直らない場合は、取扱店、またはグローエサービスセンター（0570-666-368）へご相談ください。
 ※上記処置以上の分解、修理、改造は行わないでください。ケガをしたり、故障、破損の恐れがあります。

MEMO

定期的な部品交換(部品は水栓の種類によって異なります)

◆定期的な点検・部品交換のめやす



補修用部品の 供給期間

この製品の補修用部品(機能維持に不可欠な部品)の供給期間は製造中止後10年です。
なお、補修部品のご購入については取扱店・販売店にお問い合わせください。

アフターサービスについて

◆修理を依頼される時

お求めの取扱店、またはグローエサービスセンターに修理を依頼してください。

<保証期間中は>

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

<保証期間が過ぎているときは>

- 修理により使用可能な商品については、有償にて修理を承ります。

<修理料金は>

- “技術料”+“出張料”+“部品代”+“消費税”+“必要な経費”で構成されています。

<連絡していただきたい内容>

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番(保証書または取扱説明書)
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 希望訪問日・在宅可能日時

◆修理の依頼・お問い合わせは

グローエサービスセンター
0570-666-368

受付時間 平日9:30~17:30(受付・お問い合わせ)
平日夜間・土・日・祝日24時間(漏水等緊急時のご相談のみ)

サーモスタットバスシャワー混合栓 一般地用

品質確認実施工場	株式会社LIXIL 半田工場
認証登録番号	C-299
特記事項	浴室専用「飲用使用範囲外設置品」

サーモスタットバスシャワー混合栓 寒冷地用

品質確認実施工場	株式会社LIXIL 半田工場
認証登録番号	C-337
特記事項	寒冷地用(耐寒性能適合品) 浴室専用「飲用使用範囲外設置品」

グローエジャパン株式会社

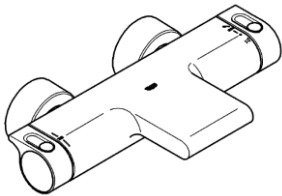
ホームページアドレス <https://www.grohe.co.jp/>

サーモスタットバスシャワー混合栓 据付説明書
(お客様にお渡しください)

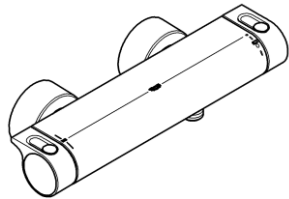
- 製品の機能が十分に発揮されるように、この据付説明書の内容にそって正しく取り付けてください。
- この据付説明書に記載されていない方法で据付され、それが原因で故障が生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。
- 据付完了後、試験運転を行い、異常が無いことを確認するとともに、「取扱説明書」にそってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- 施工完了後は、この説明書を同梱の取扱説明書とあわせてお客様にお渡しください。

グローサーモ2000

バス・シャワー混合栓

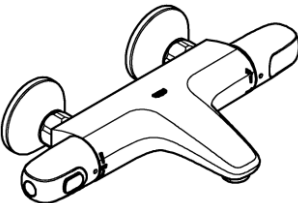


シャワー混合栓

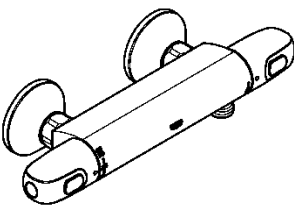


グローサーモ1000

バス・シャワー混合栓

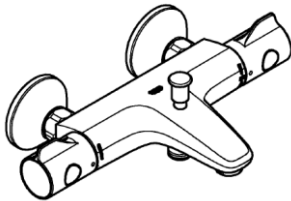


シャワー混合栓



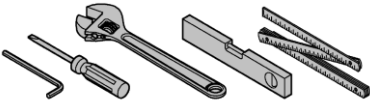
グローサーモ800

バス・シャワー混合栓



【必要工具】

※ その他、現地で必要とする工具をご用意ください。



【水栓取り付け部品(インレット)について】

本製品の取付け部品(インレット)は標準インレットと別売品を含めて4種類あります。
必ず現場環境等に合ったインレットをご使用いただき、それぞれの施工方法どおりに施工してください。

標準インレット 	湯水配管ピッチ：150±15mm ・逆流防止	<別売品> ストレートインレット +逆止弁 	湯水配管ピッチ：150±3mm ユニットバスのアダプターへ接続 ・逆流防止
<別売品> インレット1/2 “ (偏心寸法±50mm) 	湯水配管ピッチ：200+50 -120mm ・逆流防止・止水機能・ストレーナー ・水抜栓付(寒冷地仕様のみ) ・内圧防止機能付き (室内温度が高温になる浴室乾燥機等 使用の際におすすめです)	<別売品> インレット1/2 “ (偏心寸法±5mm) 	湯水配管ピッチ：150±2mm ・逆流防止・止水機能・ストレーナー ・水抜栓付(寒冷地仕様のみ)

安全上の注意

据付前にこの「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく据付してください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠注意

湯水を逆に配管しないでください。

※水を出そうとしても、湯が出てヤケドをすることがあります。

お客様に引き渡す前に凍結が予想される場合は水を抜いておいてください。

寒冷地仕様ではありませんので、水抜きには工具を必要とします。

※凍結破損で漏水し、家財を濡らす財産損害発生恐れがあります。

固定の際は、強度の高い壁面(補強のうら板等)にしっかりと取付けてください。

※器具が落下し、思わぬケガをする恐れがあります。

据付完了後は、配管接続部分及び水栓から、水漏れの無いこと、開閉レバー、ハンドルが閉じていることを確認してください。

※漏水で、家財を濡らす財産損害発生恐れがあります。

使用条件

●給水、給湯圧力

◇貯湯式温水器(ボイラー、電気温水器)と組み合わせる場合

最低必要圧力0.05MPa[0.5kgf/cm²](流動圧)～最高圧力0.74MPa[7.5kgf/cm²](静水圧)の範囲とします。

給水・給湯圧力は必ず同圧にしてください。

やむなく圧力差が生じる場合は最大3:1以内になるようにしてください。

(例:給水圧力0.2/給湯圧力0.2、給水圧力0.6/給湯圧力0.2などのように設定ください)

◇給水圧力が0.74MPa[7.5kgf/cm²]を超える場合は、市販の減圧弁等で適正圧力に減圧してください。

●水勢の調節及び器具の点検を容易にするために、別途止水栓の設置をおすすめします。

●給湯に蒸気を使用しないでください。

●給湯器からの出湯温度は、使用する温度より10℃以上高くしてください。

据付前の注意

●給水配管が右側、給湯配管が左側に配管されていることを確かめてください。

●給水は上水道に接続してください。

※井戸水、温泉水など異物を多く含む水には使用できません。

●開梱、取り付けの際には商品の表面に傷をつけないように十分に注意してください。

●必ず配管中の異物(ゴミ、砂等)を完全に洗い流してください。

●取付ける場合、必ず水受けを設けスラブへの防水を行ってください。

●本体をのガタつき防止の為、給水・給湯配管は動かないように確実に固定してください。

●寒冷地仕様は不凍栓等を設置した寒冷地仕様配管設備でないと使用できません

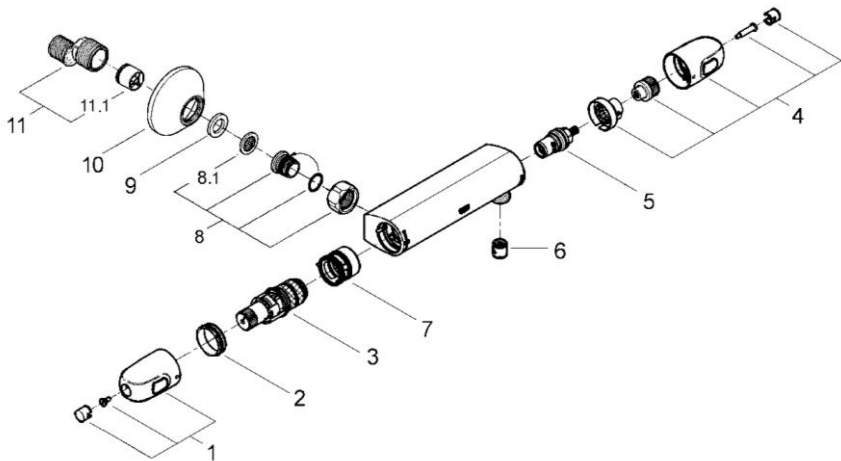
●浴室乾燥機、スチーム等で室内温度が高温になる場合は、インレット1/2" (偏心寸法±50mm)をご使用ください。 弊社インレット1/2" (偏心寸法±50mm)には内圧防止機能がついているため温度変化による破損を防止することが出来ます。

据付準備

分解図

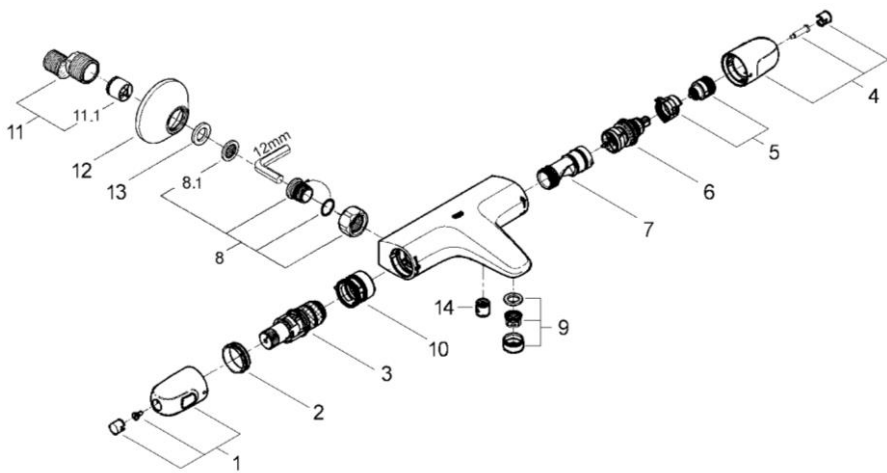
※欠品、キズ等が無いが据付前に必ず確認してください。万一欠品、キズ等があった場合はご購入先へ早めのご連絡をお願いいたします。

シャワー混合栓



図番	名称
1	温度調整ハンドル
2	固定ナット
3	サーモスタットカートリッジ
4	開閉ハンドル
5	ヘッドパーツ
6	逆止弁（15mm）
7	アダプター
8	袋ナットセット
8.1	ストレーナー
9	3/4 “パッキン
10	化粧プレート（フランジ、カバー）
11	インレット（偏心）
11.1	逆止弁（20mm）

バス・シャワー混合栓

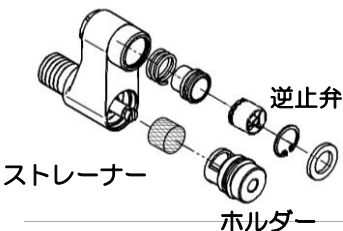


図番	名称
1	温度調整ハンドル
2	固定ナット
3	サーモスタットカートリッジ
4	開閉切替ハンドル
5	インサートセット
6	アクアディマー
7	混合筒
8	袋ナットセット
8.1	ストレーナー
9	エアレーター
10	アダプター
11	インレット（偏心）
11.1	逆止弁（20mm）
12	化粧プレート（フランジ、カバー）
13	3/4 “パッキン
14	逆止弁（15mm）

【水栓取り付け部品（インレット）について】

本製品の取付け部品（インレット）は4種類あります。別売インレットの分解図は下図にてご確認ください。

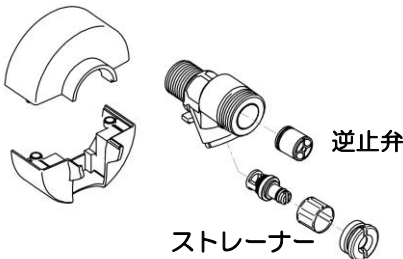
インレット1/2”
（偏心寸法±50mm）



ストレートインレット+逆止弁



インレット1/2”（偏心寸法±5mm）



据付準備

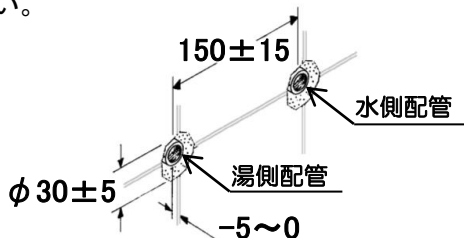
1. インレットの取付け

注意

- ・本製品の取付け部品（インレット）は4種類あります。必ず現場環境等に合ったインレットをご使用いただき、それぞれの施工方法をご確認のうえ施工してください。
- ・配管位置と取出し穴の寸法は規定寸法を守ってください。壁面に隙間があいたり、本体が取り付けられない場合があります。
- ・インレットのねじ込みは規定寸法を守ってください。壁面に隙間があいたり、本体が取り付けられない場合があります。

(1) 偏心インレットの取付け

1. 給水・給湯配管の位置と取出し穴の寸法を確認してください。



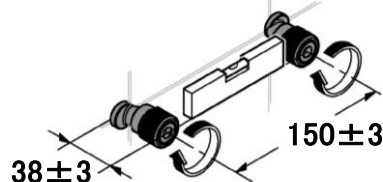
注意

配管位置と取出し穴の寸法は規定寸法を守ってください。

2. インレットの配管側ねじ部にシール材（シールテープ等）を巻き付けます。



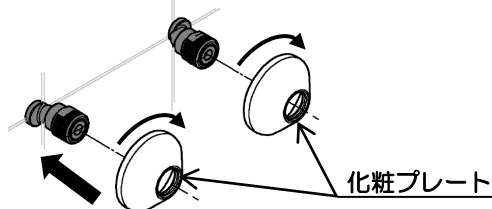
3. 湯水配管ねじ部にインレットをねじ込みます。



注意

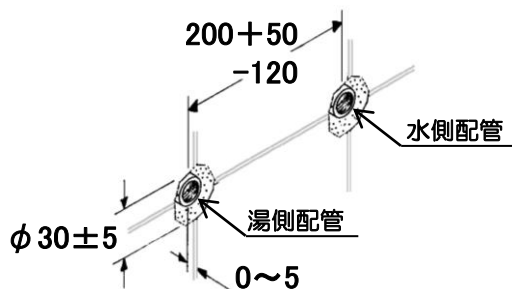
- ・インレットのねじ込みは規定寸法を守ってください。
- ・一度ねじ込んだ取付脚は決して戻し方向には回さないようにしてください。
- ※シール不良となり漏水の原因となります。

4. インレット本体取付ネジ部にフランジを壁面にあたるまで手で右回しにいっぱいまでねじ込みます。



(2) インレット1/2" (偏心寸法±50mm)の取付け

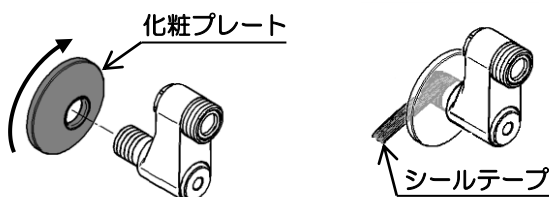
1. 給水・給湯配管の位置と取出し穴の寸法を確認します。



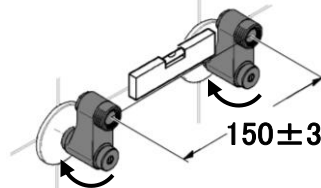
注意

配管位置と取出し穴の寸法は規定寸法を守ってください。

2. 配管側のねじ部に化粧プレートをねじ込み、配管側ねじ部にシールテープ等のシール材を巻き付けます。



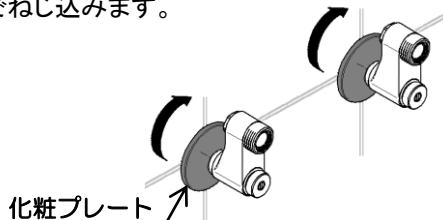
3. インレット先端中心間の距離が150mmになるよう注意しながら、湯水配管ねじ部にインレットをねじ込みます。



注意

- ・インレットのねじ込みは規定寸法を守ってください。
- ・一度ねじ込んだ取付脚は決して戻し方向には回さないようにしてください。
- ※シール不良となり漏水の原因となります。

4. 化粧プレートを壁面にあたるまで手で右回しにいっぱいまでねじ込みます。

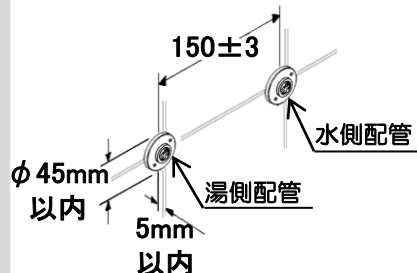


据付準備

1. インレットの取付け

(3) ストレートインレットの取付け

1. 給水・給湯配管の間隔はあらかじめ中心間の距離で150mmになるように調整してください。



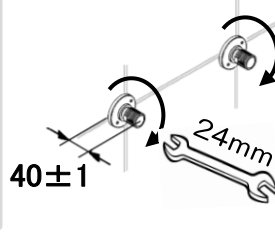
注意

配管位置とアダプターの寸法は規定寸法を守ってください。

2. 配管側ねじ部にシールテープ等のシール材を巻き付けます。



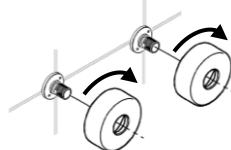
3. インレット胴体部を工具(24mmスパナ)等で湯水配管にねじ込みます。



注意

・インレットのねじ込みは規定寸法を守ってください。
・一度ねじ込んだ取付脚は決して戻し方向には回さないようにしてください。
※シール不良となり漏水の原因となります。

4. フランジをインレット本体に取付け、壁面にあたるまで手でねじ込みます。

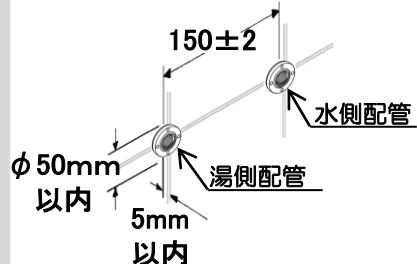


注意

フランジは標準インレットのものを使用するか、同梱、支給させている部材を確認してください。

(4) インレット1/2" (偏心寸法±5mm)

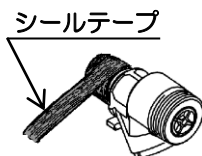
1. 給水・給湯配管の間隔はあらかじめ中心間の距離で150mmになるよう調整してください。



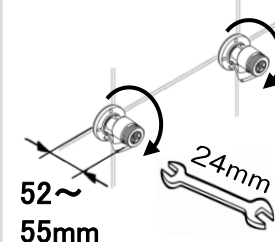
注意

配管位置とアダプターの寸法は規定寸法を守ってください。

2. 配管側ねじ部にシールテープ等のシール材を巻き付けます。



3. インレット胴体部を工具(24mmスパナ)等で湯水配管にねじ込みます。



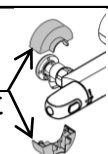
注意

・インレットのねじ込みは規定寸法を守ってください。
・一度ねじ込んだ取付脚は決して戻し方向には回さないようにしてください。
※シール不良となり漏水の原因となります。

ポイント

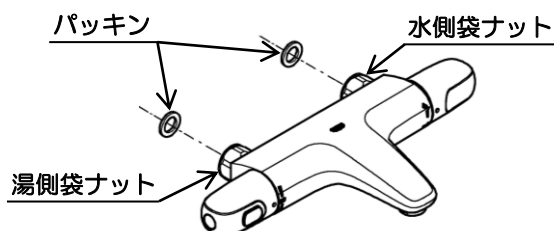
インレットのカバーは、インレットへ水栓本体を取付後に組付けます。

上下カバー ※本体取付後に組付けます



2. 本体の取付け

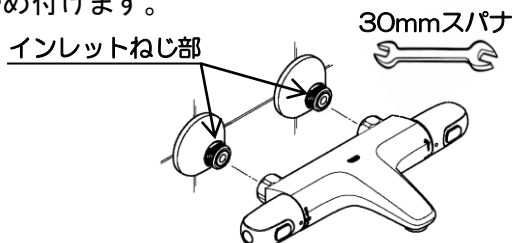
1. 本体湯水の袋ナットにパッキンを取付けます。



注意

湯側・水側袋ナット内部にストレーナーが取り付けられていることを確認してください。

2. インレットのネジ部に本体湯水の袋ナットを工具(30mmスパナ)等で交互に少しずつねじ込み締め付けます。



注意

※締付は、200~300kgf・cmのトルクで行ってください。初期の締付が弱いと漏水の原因になります。
※寒冷地用、200mmピッチインレットにはストレーナーが内蔵されているため、本体の袋ナットのパッキンのみとなります。

施工手順

3. 温度設定の調整

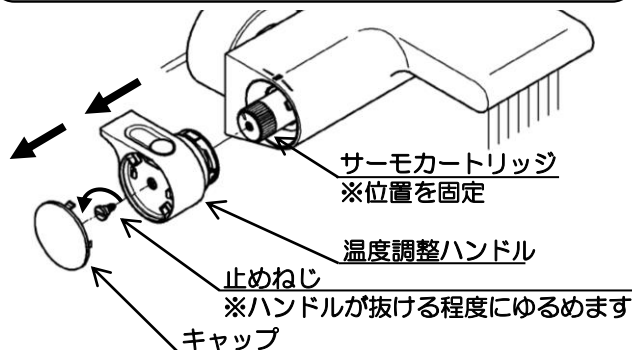
吐出温度と温度調整ハンドルの数字が合わないときは、以下の方法で温度設定を調整してください

1. 開閉ハンドルを全開し、温度調整ハンドルを温度目盛に
関係なく38℃の温度が得られる位置まで回します。
3. 水栓本体の温度目盛「38」(湯水表示中央)と温度調整
ハンドルの温度位置マークが合うように差し込みます。



2. 温度調整ハンドルが回らないよう位置決めし、キャップを
取外し、止めねじをゆるめて温度調整ハンドルを
取り外します。

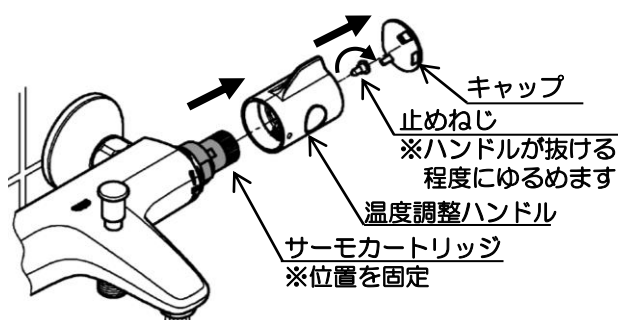
グローサーモ2000



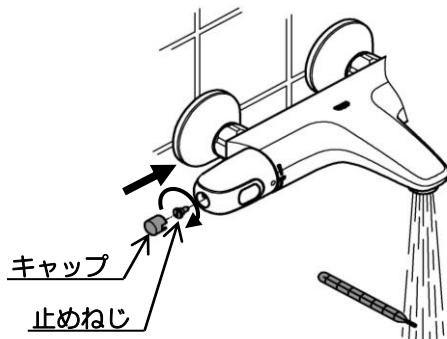
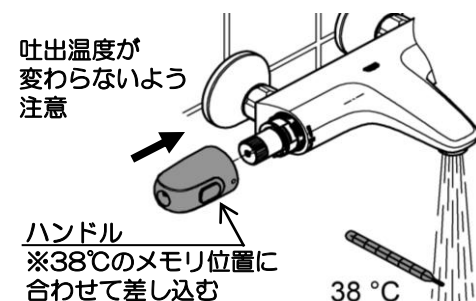
グローサーモ1000



グローサーモ800



4. 温度調整ハンドルが回らないようしっかり固定しながら
止めねじを締め、キャップをはめ込みます。



注意

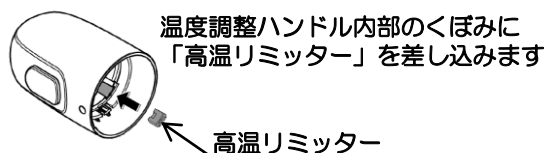
適温が得られない場合は以下の原因が考えられます。

- 熱湯と水にしかない ⇒ 逆配管である
⇒ サーモスタートのごみづまり
- 適温からすぐ水になる ⇒ 水圧が異常に高すぎる

【高温リミッターについて】

高温リミッターを取付けると温度調整ハンドルが最高温度
まで回らないようにすることが出来ます。
※高温リミッター取付け時の最高温度は約43℃ですが、
給湯温度により変動があります。

グローサーモ1000



グローサーモ800



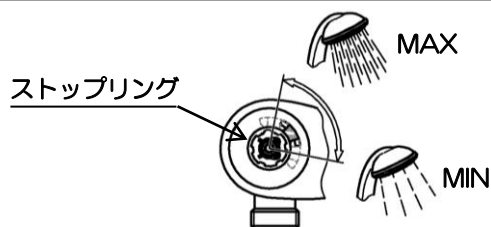
グローサーモ2000



施工手順

4. 節水機能の確認と調整

開閉ハンドルのストップリングを調整することで節水ボタンの作動角度を変えることができます。流量が少なすぎるなどで節水ボタンの作動角度調整が必要な場合は、以下の方法で調整してください。

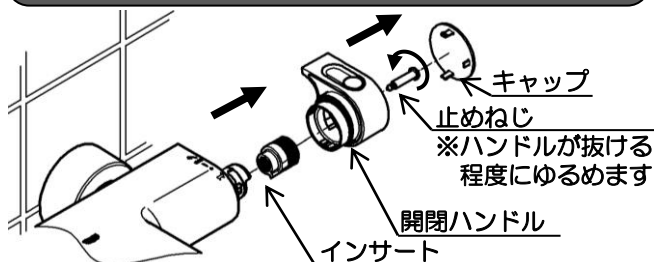


1. キャップを取外し、止めねじをゆるめて開閉ハンドルとインサートを取り外します。

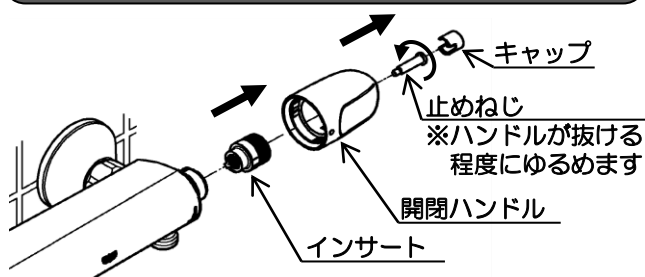
注意

取外した部品を無くさないようご注意ください。

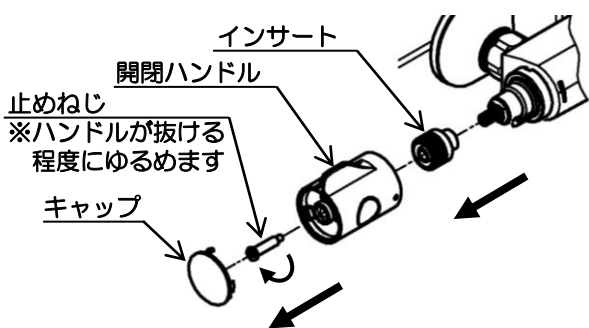
グローサーモ2000



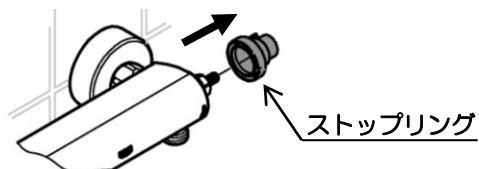
グローサーモ1000



グローサーモ800



3. ストップリングを入れ替えて、節水ボタンの動作位置を調整します。



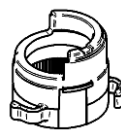
注意

節水ボタンは納入時には約半回転の位置です。

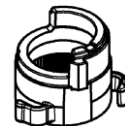
注意

ストップリングの形状は機種により異なります。

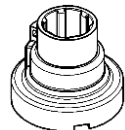
グローサーモ
2000



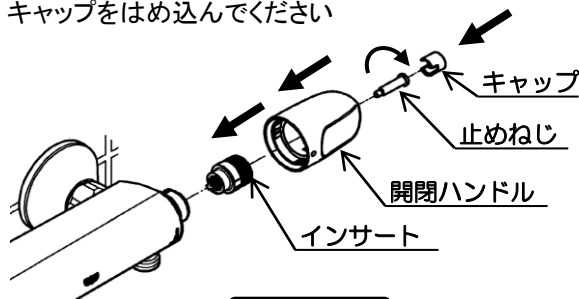
グローサーモ
1000



グローサーモ
800



4. インサートと開閉ハンドルを取付け、止めねじを締め、キャップをはめ込んでください



注意

※ハンドル取付け後、再度節水ボタンの作動角度を必ず確認してください。

※設定した作動角度と異なる場合はストップリングの設定をもう一度確認してください。

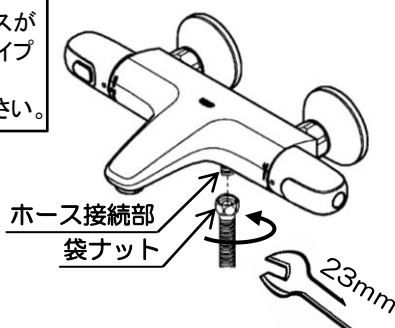
施工手順

5. シャワーヘッド・ホースの取付け

1. 本体ホース接続部にホースの袋ナットを工具（23mmスパナ等）を使用して取り付けます。

注意

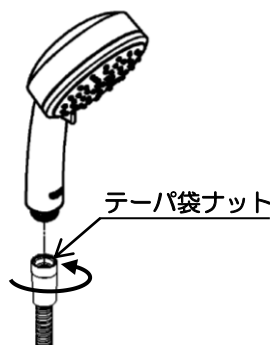
ご使用のシャワーホースが工具を使用出来ないタイプの場合は、手締めでしっかりと取付けてください。



2. シャワーヘッド接続部にホースのテーパ袋ナット（フック取付用）を手でしっかり右回しにねじ込みます。

注意

・シャワーヘッドとシャワーホースは別売りです。
・シャワーヘッドは機種等によって接続方法が変わります。
・シャワーヘッドの取扱説明書をご覧ください。



インレット1/2"（偏心寸法±5mm）のカバー取付け

1. 上下のカバーを組み付けます。

上カバー

※先にインレットに固定

カチッ

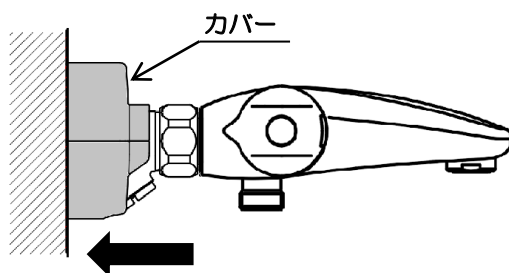
下カバー

※上カバーに合わせる

ポイント

上カバーを取付脚に固定し、位置決めに合わせて下カバーを組み付けてください。
※カチッとはまることを確認してください。

2. カバーを壁に押し当てます。

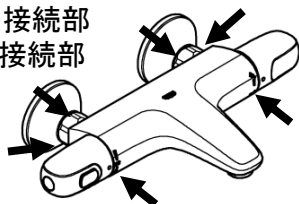


取付け後の確認

6. 通水確認

吐水、止水を数回くりかえした後、図の箇所を点検してください。

- 給湯管、給水管とインレットの接続部
- インレットと本体の接続部
- 本体と温度ダイヤルの接続部
- 本体と開閉ハンドルとの接続部



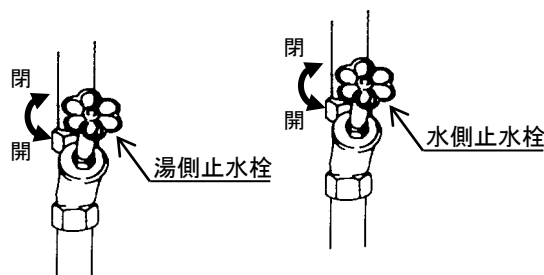
注意

特に給湯・給湯管とインレットの接続部は通水後漏水のない事を必ず確認してください。
万が一漏水が確認された場合パッキンを新品に取り替え、再度規定のトルクで締付を行ってください。

7. 水量・湯温の調節

お使いいただく現場で、適量・適温が得られるよう止水栓で調節します。

- 湯水の流量を同程度にすると温度調節がしやすくなります。
- インレット1/2"（偏心寸法±50mm）、インレット1/2"（偏心寸法±5mm）には、止水栓、流量調節栓が付属しています。



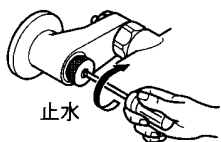
取付け後の確認

8. ストレーナーの清掃 (インレット1/2" (偏心寸法±50mm)、インレット1/2" (偏心寸法±5mm) ご使用時)

施工直後にはシールテープ、グリス等が付着している事があります。よく水洗いしてください。

インレット1/2" (偏心寸法±50mm) のストレーナー清掃

1. 湯側 (左側) と水側 (右) の止水栓をドライバーで右に回し止水します。



止水

注意

※湯側・水側の両2ヶ所行って下さい。
※右側いっぱいまで回してください。

2. ホルダーを左に回し取り外します。

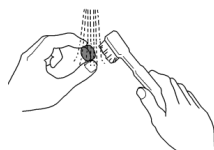


はずす



ホルダー

3. ホルダーからストレーナーを取外し、ストレーナーのゴミを取り除きます。



ホルダー

注意

※ストレーナーの先端、ネジ部分等でケガをしないよう注意してください

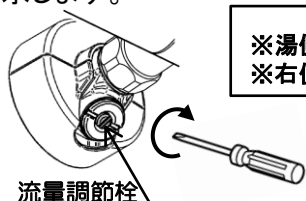
4. ストレーナーを元通りに取り付け、止水栓を開けます。

注意

湯側と水側の2ヶ所行って下さい。

インレット1/2" (偏心寸法±5mm) のストレーナー清掃

1. 湯側 (左側) と水側 (右) の流量調節栓を閉じて止水します。



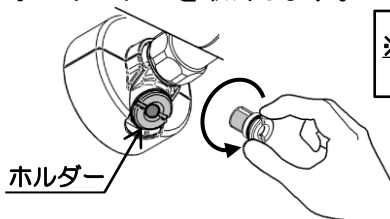
流量調節栓

注意

※湯側・水側の両2ヶ所行って下さい。
※右側いっぱいまで回してください。

マイナスドライバーで
しっかりと閉じます

2. 手でホルダーを取外します。



ホルダー

注意

※固い場合はゴム手袋
等をご使用ください。

3. ストレーナーのゴミを取り除きます。



ホルダー

注意

※ストレーナーの先端、ネジ部分等でケガをしないよう注意してください

4. ストレーナーを元通りに取り付け、流量調節栓を開けます。

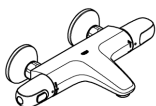
注意

湯側と水側の2ヶ所行って下さい。

9. エアレーターの清掃

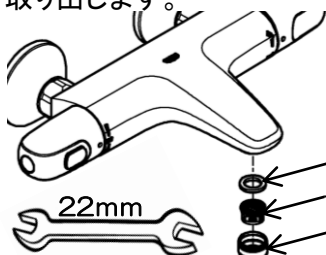
グローサーモ800 または グローサーモ1000 のバス・シャワー切替タイプ

1. 開閉ハンドルを
止水状態にします。



止水状態

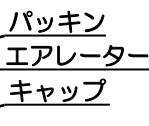
2. 工具を使用してキャップを取外し、エアレーターを取り出します。



22mm

注意

※製品を傷つけないよう、
製品と工具の間に布を当
てて作業してください。



パッキン

エアレーター

キャップ

3. エアレーターに付いたゴミや汚れを取り除きます。

水洗い



ブラシでこする

注意

・新品時にはシールテープ、グリス等が付着している事があります。よく水洗いしてください。
・清掃後は、ゴム手袋などを使用して、確実にキャップを締め付けてください。

取付け後の確認

9. エアレーターの清掃

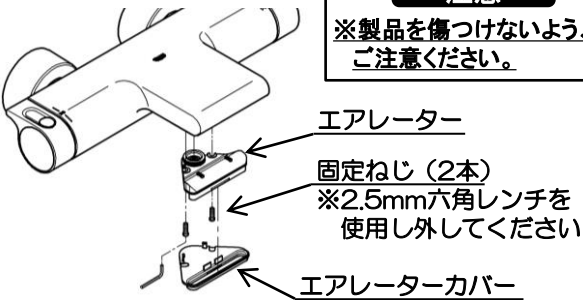
グローサーモ2000

1. 開閉ハンドルを止水状態にします。

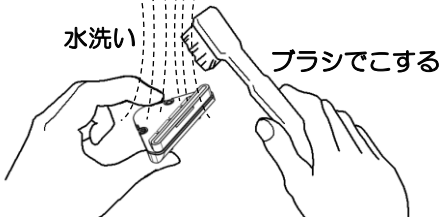
2. エアレーターカバー、固定ねじ、エアレーターの順で
取外します。

注意

※製品を傷つけないよう、
ご注意ください。



3. エアレーターに付いたゴミや汚れを取り除きます。

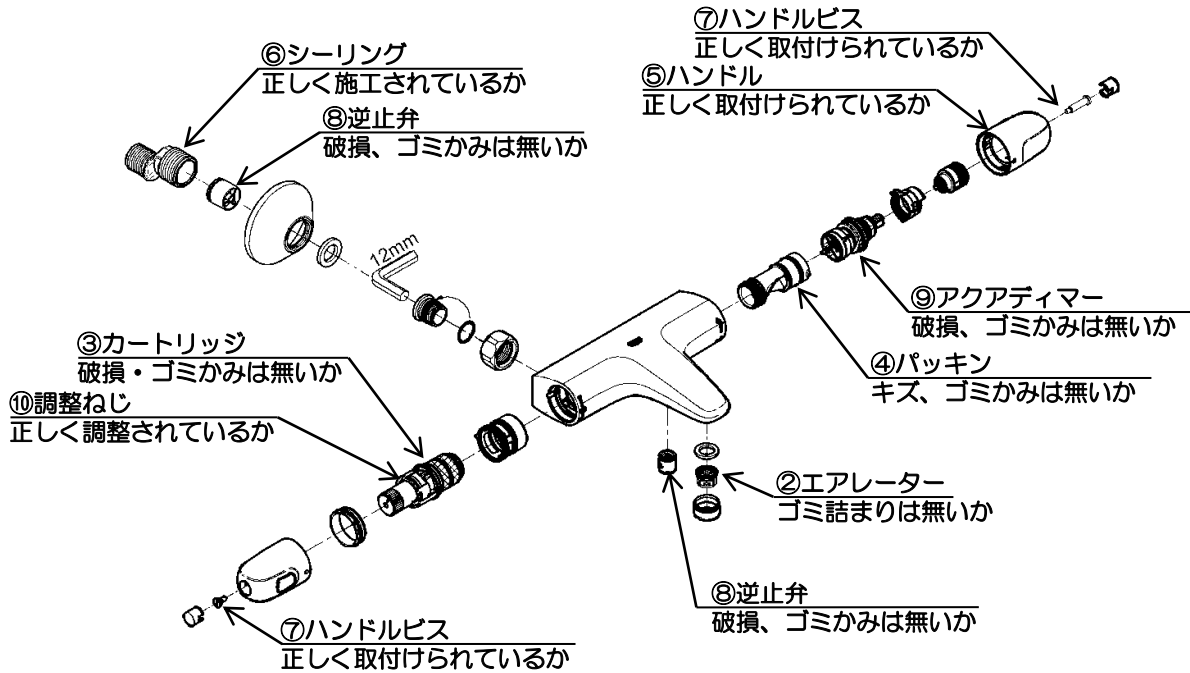


注意

・新品時にはシールテープ、グリス等が付着していることがあります。よく水洗いしてください。
・清掃後は、エアレーターを元通りに取付けてからご使用ください。

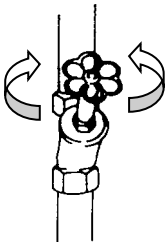
故障と点検

製品設置後に万一故障した際は、次の要領で分解及び点検を行って下さい。



現象	点検箇所
吐水量が少ない	① ② ⑧ ⑨
水が止まらない	④ ⑨
ハンドルがガタつく	⑤ ⑦
温度不良	① ③ ⑧ ⑩
壁面より漏水する	⑥
シャワーに切り替わらない	⑨

① 止水栓
全開されているか
圧力は十分か？



本社 〒107-0062 東京都港区南青山6-12-1 TTS南青山1F
TEL 03-6748-1180 FAX 03-6748-1181
大阪営業所 〒541-0057 大阪市中央区北九宝寺町4-3-5 本町サミットビル3階
TEL 06-4708-6340 FAX 06-4708-6485
GROHE JAPAN ホームページ <https://www.grohe.co.jp/>

グローエジャパン株式会社

スプリー90 シャワーヘッド取付および取扱説明書

- このたびは、GROHE製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 製品の機能が十分に発揮されるように、この取付説明書の内容にそって正しく取り付けてください。
- この取付説明書に記載されていない方法で取り付けされ、それが原因で故障が生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。
- 取付完了後、試験運転を行い、異常が無いことを確認するとともに、この取扱説明書にそってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- また、この説明書は、お客様で保管頂くように依頼してください。

使用条件

- 使用水圧は、流動圧0.1MPa[1.0kgf/cm²]～静水圧0.3MPa[3.0kgf/cm²]の範囲とします。
- 使用条件を加味して適正な水栓金具を選ばないと適正な吐水量及び吐水温度が得られないことがあります。
- 公衆浴場・レジャー施設など、不特定多数の方が頻繁に利用する場所では使用しないでください。
ぶついたり落としたりしてめっきの表面が割れて、ケガをするおそれがあります。
- 主たる使用モード(体を洗い流すことを目的とするモードの名称)小流量吐水機能は、スマートレイン、レイン、マッサージです。
- 付加的なモード(掃除用などを目的とするモードの名称)はジェットです。

ご使用方法

●散水の切り替え

切替リングを左右に回し、各表示にあわせ操作することにより任意に切り替えることが出来ます。

-  に回して → スマートレインになります
-  に回して → レインになります
-  に回して → マッサージになります
-  に回して → ジェットになります

※スマートレインは節水効果もある優しい散水。
レインは優しい散水。マッサージは強めのスプレー。
ジェットは集中的なスプレーです。

●一時止水

「-」ボタンを押すことにより、ハンドシャワーを一時的に止水することができます。

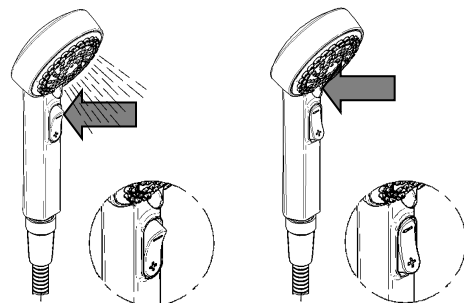
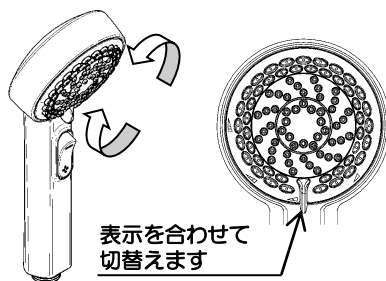
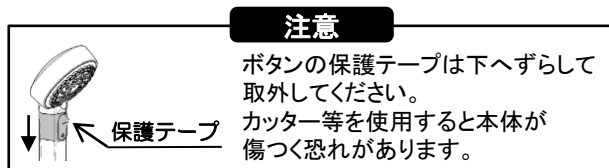
- 「-」ボタンを押して → 一時止水
- 「+」ボタンを押して → 一時止水開放

※急な操作は、配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。

※使用後は、必ずシャワーから水を出した状態にし、水栓本体の開閉ハンドルで閉めてください。

※ハンドシャワーは確実に手などで支持して操作してください。

※水圧が高いと安全弁が働き、異音がする、または確実に止水しないことがあります。P3「減圧弁の取付け」をご確認ください。



「+」ボタンを押して
開放します

「-」ボタンを押して
止水します

※ボタン操作は通水時のみ有効です。

※構造上、「+」「-」ボタンを押す力は異なります。

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
この説明書では、機器を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

用語および記号の説明			
	「注意しなさい！」 (上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)		
	「してはいけません！」 (一般的な禁止記号です。)		「分解してはいけません！」
	「指示通りにしなさい！」 (一般的な行動指示記号です。)		

注意	
 禁止	小さいお子さまだけの使用は避けてください。※ヤケドやケガをする恐れがあります。
	ジェット、マッサージ吐水の顔へのご使用は避けてください。 ※直接目や耳などにあたるとケガをする恐れがあります。
	シャワーには45℃以上の湯を通さないでください。 ※高温のシャワーヘッドに触り、ヤケドをする恐れがあります。 ※高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。
	製品に衝撃を与えたり、もたれかかったりしないでください。 ※破損してケガをしたり、漏水や故障の原因となります。
	めっき面のハガレはそのまま放置しないでください。 ※めっき面のハガレやキズでケガをする恐れがあります。
	シャワーヘッドを落としたり、ぶつけたりしないでください。 ※めっき表面にキズがつき、ケガをする恐れがあります。
	シャワーヘッドを浴槽、洗面器等に浸さないでください。 ※一度吐水された湯水等が一時側配管に逆流する可能性があります。
 分解禁止	修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。 ※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。
 指示	十分な機能を発揮させるため、給湯器の給湯温度は50℃以上60℃以下にしてください。 ※水栓が破損し、家財を濡らす恐れがあります。また、誤作動によるヤケド防止のため、60℃を超えない設定としてください。
	高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようしばらく水を流して下さい。 ※次に使用すると水栓内に滞留した高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。
	お湯をお使いになる時には、必ず水側から開栓してください。その後ゆっくり湯側へ回し、好みの温度に調節してください。 ※湯側から先に開栓すると高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。
	給水圧力が高い地域でご使用の時は、確実に手で支持してご使用ください。 ※床に置いたシャワーヘッドが暴れたり、シャワーフックから落下してケガをする恐れがあります。
	シャワーヘッドを取付けるときは、ねじ部を真っ直ぐに挿入するようにしてください。 ※ねじ部が斜めになると、樹脂製のねじ部がつぶれ、シャワーヘッドが取付かなくなる恐れがあります。
	一時止水機能をご使用の場合、吐水状態を切り替えた場合は、必ず手で温度を確かめてご使用ください。 ※いきなり高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。
	一時止水使用後は、必ずシャワーから水を出した状態にし、水栓本体の開閉ハンドルで止水してください。 ※一時止水のみで長時間止水した場合、内部の水圧によりホースが劣化し、破損する可能性があります。
	一時止水を使用する場合、確実に手などで支持してください。 ※シャワーヘッドが暴れたり、落下などケガをする恐れがあります。
	取付け完了後は、接続部およびシャワーヘッドから水漏れの無いことを確認して下さい。 ※高温使用時に漏水部から湯が出てヤケドをする恐れがあります。
	凍結が予想される場合は、ご使用後にシャワーヘッドをよく振って、水を抜いてください。 ※シャワーヘッド内に水が残っていると、凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。 ※凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。

取付け前の注意

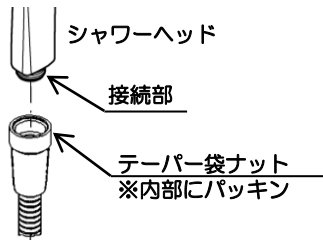
- 給水は上水道に接続してください。
※温泉水、井戸水など異物を多く含む水には使用できません。
- 開梱、取り付けの際には商品の表面に傷をつけないように十分に注意してください。
- 使用水压および湯の圧力は、流動圧0.1MPa以下ですと満足な勢いが得られません。また、給湯温度が低い場合(55℃以下)も満足な勢いが得られないことがあります。

取付け方法

シャワーホースとの接続

GROHE製シャワーホースの場合

シャワーヘッド接続部に、テーパー袋ナットをねじ込みます。

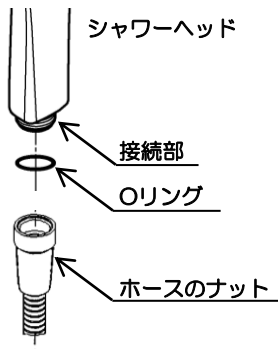


注意

- ・ホース内部にパッキンがあることを確認して下さい。
- ・締付に工具を使用する場合は、製品をキズ付けないようご注意ください。

他メーカー製シャワーホースの場合

シャワーヘッド接続部にOリングを取付け、接続部にホースのナットをねじ込みます。



注意

ご使用のホースのねじがシャワーヘッド接続部に合わない場合はアダプター(別売)を使用して接続して下さい。
※適合するアダプターは、ご使用のホース(水栓)によって異なります。

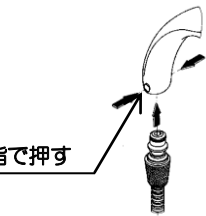


既存のハンドシャワーの取外し

ハンドシャワーは機種等によって接続方法が変わります。別途説明書をご覧ください。
※下記手順はGROHEハンドシャワーの旧製品の取外し方法です。

1. シャワーヘッド下部のスナップボタンを同時に両側から押しながら引き抜いてください。

ボタン
両側から指で押す



2. 接続ニップルを市販の8mm六角レンチで右回しにねじ込んでください。

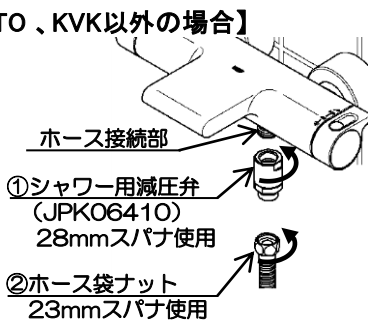


減圧弁の取付け (別売 JPK06410 取付方法)

使用時の水压が静水压で0.3MPa[3.0kgf/cm²]以上になると、安全弁が働き完全に止水しません。
この場合製品に負荷が掛かっている状態のため、別売の減圧弁(G1/2接続用)または市販の減圧弁を取り付けてください。※破損防止のため使用水压が高い場合は、必ず使用してください。

【水栓のメーカーがTOTO、KVK以外の場合】

- ホース接続部に
①シャワー用減圧弁
②ホース袋ナット
の順で取付けます。



【水栓のメーカーがTOTO、KVKの場合】

- ホース接続部に
①アダプター(注意参照)
②シャワー用減圧弁
③ホース袋ナット
の順で取付けます。



注意

TOTO、KVKの水栓に減圧弁を取付ける際のアダプターは右表を参考にご購入・取付けてください

- ※1) 1983年以前のTOTO混合栓
- ※2) 1983年以降のTOTO混合栓
- ※3) ニュージェイシリーズのTOTO混合栓
(ヘッド・本体接続部の部材が樹脂製)

上記は弊社調べの情報です。水栓仕様によっては上記の通りでない場合もございますので予めご了承願います。

水栓メーカー		ねじサイズ	アダプター品番
GROHE		G1/2	不要
TOTO	細ホース ※1	W19山24	JP186700
	太ホース ※2	W24山20	JP186500
	樹脂エルボ付 ※3	M24×1.5	JP011500
KVK		M22×2	JP186600

定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をおこなってください。

めっき部分の破損(1ヶ月に1回程度)

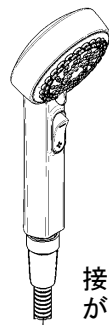
- ◎めっき部分の破損がないか確認してください。
劣化・摩耗などによって生じるめっき表面の割れで、ケガをするおそれがあります。

接続部の水漏れ(1ヶ月に1回程度)

- ◎接続部の水漏れがないか確認してください。
部品の劣化・摩耗などによって生じる漏水で、高温使用時に湯が出てヤケドするおそれがあります。



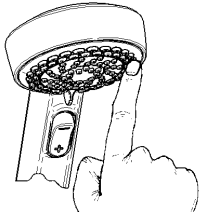
めっき破損がないか確認



接続部分の水漏れがないか確認

故障かな?と思ったら

シャワーの散水状態が悪くなった



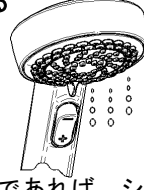
散水穴(ゴム状突起)を指で軽く撫でる

一時止水が完全に止水できない



使用水圧が高い場合は、安全弁が働き完全に止水しません。

水栓の閉栓後、シャワーヘッドから落水がある



30秒前後であれば、シャワーヘッドの内部構造によるもので、故障ではありません。

※上記処置で不具合が直らない場合は、取扱店、またはグローエサービスセンター(0570-666-368)へお問い合わせください。

※上記処置以上の分解、修理、改造は行わないでください。ケガをしたり、故障、破損の恐れがあります。

ご使用時に構造上(一時止水機能の通水路内部で)通水音がいたします。故障ではございません。

新しく購入して交換してください

シャワーヘッドは磨耗・劣化部品として、お取り扱いください。
交換についてはご購入頂いた取扱店にお問い合わせください。

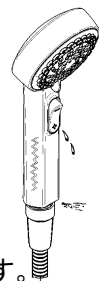
【交換の目安】

めっき面にキズや割れが生じ、使用時に引っ掛かりや違和感が生じた場合はすぐに使用を中止し、シャワーヘッドを交換してください。
ケガをする恐れがあります。

※水漏れやめっきはがれが発生した場合、劣化による内部部材の磨耗が考えられます。

※お客様ご自身で新しく購入して交換するか。取扱店、またはグローエサービスセンター(0570-666-368)へお問い合わせのご相談をしてください。

水が漏れる
めっきはがれ



めっき表面の割れでケガをする恐れがあります。

高温使用時に漏水部から湯が出てヤケドをする恐れがあります。

お手入れの方法

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことを注意してください。

- 表面が汚れたら、柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、適当に薄めた中性洗剤をふくませた布で、ふきとってください。そのあと水でぬらした柔らかい布をよく絞って、洗剤をふきとり、最後に柔らかい布でからぶきしてください。
- お手入れの際は、クレンザー・みがき粉や粗い粒子を含む洗剤・塩素系洗剤・シンナー・ベンジン及びナイロンタワシなどは、器具の表面を傷つけたり、侵したりしますので使用しないでください。
- 壁面のタイル等をカビ取り剤で洗浄した場合は、タイル及び水栓を十分に洗い流してください。

